



福智町 議会だより

Fukuchi
Town
Council
News

Vol.12
2010.9



主な内容

- 第2回定例会 1ページ
- 各常任委員会報告 2～3ページ
- 一般質問(11議員) 4～14ページ

第2回 定例会

平成22年第2回定例会が、6月14日～6月22日まで開催され、議案や請願などが審議されました。結果は次のとおりです。

議決結果

議案第31号、発議第3号は6月14日に原案承認・決議を行いました。それ以外の議案・請願・陳情については、6月22日に採決を行い、陳情第2号・陳情第4号は不採択となり、それ以外については原案可決・採択されました。

会期日程

- 6月14日(月) 本会議[第1日]
- 6月15日(火) 総務文教常任委員会
- 6月16日(水) 厚生常任委員会
- 6月17日(木) 産業建設常任委員会
- 6月18日(金) 予備日
- 6月21日(月) 本会議[第2日]
- 6月22日(火) 本会議[第3日]
- 6月23日(水) 本会議[第4日]

※日程が繰り上がり、6月22日に閉会しました。

報告第1号 平成21年度福智町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
議案第31号 専決処分の承認を求めることについて(福智町税条例の一部改正)
 福智町税条例の一部を改正する条例を専決したため、議会承認を行いました。
議案第32号 福智町課設置条例の一部を改正する条例について
 産業振興課を農政課に、企画課を企画振興課に改めました。

議案第33号 福智町職員の勤務時間・休暇等に関する条例及び福智町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正しました。
議案第34号 職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例について
 時間外勤務代休時間が制定されたことに伴い、条例の一部を改正しました。
議案第35号 福智町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
 地方税法施行令の一部改正に伴い、条例の一部を改正しました。

議案第36号 町道路線の認定について
 県道北九州小竹線改築に伴い、上野県道3号線を町道認定しました。

議案第37号 平成22年度福智町一般会計補正予算(第1号)について
 予算の総額に35億207万2千円を追加し、予算の総額が150億9925万2千円となりました。

議案第38号 平成22年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計補正予算(第1号)について
 予算の総額に1億3650万円を追加し、予算の総額が10億667万6千円となりました。

議案第39号 平成22年度福智町水道事業会計補正予算(第1号)について
 資本的収入の予算額に1億1570万円を追加し、予算の総額が1億1678万6千円となり、資本的支出の予算額に1億1970万円を追加し、予算の総額が2億4247万円となりました。

発議第3号 「拡大生産者責任」「デポジット制度」の導入で循環型社会の再構築を求める意見書について
請願第3号 中小業者の自家労賃を必要経費として認めることを求める意見書に関する請願
請願第4号 永住外国人地方参政権付与に関する意見書提出の請願書
陳情第1号 選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する陳情
陳情第2号 子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情書
陳情第3号 永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書
陳情第4号 人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書

たくさんの方が、傍聴に来ました。

◆本会議傍聴者数 **60人**
 ◆委員会傍聴者数 **7人**



各常任委員会報告

総務文教常任委員会

委員長 池永利治



【付託案件】 議案/第32号・33号・34号・37号 請願/第3号・4号 陳情/第3号

問 事業や取り組みなどは、どのように決めているのか。
答 各行政区からの要望等を原則とし、その他の緊急を要する取り組みについては、その都度対応していくことを基本姿勢としている。

問 上野焼と童謡の里づくり事業設計監理委託料で500万円、工事費で4200万円と予算計上されているが、事業内容は。
答 上野地区にある、ふるさと交流会館の敷地内に、モニュメントなどを設置予定。

問 各小中学校の耐震診断結果を。
答 伊方小学校、金田小・中学校が耐震診断を受けた。金田小学校は補強工事を行わなくてもよいとの結果が出たが、伊方小学校・金田中学校については、一部補強工事を夏休みに実施する予定。

問 施政方針で小中一貫校と言っていたが、どこに建てるかなど具体的に決めているのか。
答 白紙の状態である。町民の皆さんが賛同するのか、そこから出発していきたい。ある程度、地固めができれば具体的な方向に進んでいきたい。

問 赤池中学校の測量設計で、大きな予算額が計上されているが、事業内容は。
答 旧赤池町時代に危険校舎となっており、全面改築をしなければならない状況。設計を応用すれば、設計委託料も安くなく、努力をしてほしい。

意見 市場小学校などの建て替え時の設計を応用すれば、設計委託料も安くなく、努力をしてほしい。

問 産業振興課を農政課に、企画課を企画振興課に変更しているが、仕事内容は。
答 農政課は農業一本となる。企画振興課は商工・観光をあわせて行っていくこととなる。

問 産業振興課を農政課に、企画課を企画振興課に変更しているが、仕事内容は。
答 農政課は農業一本となる。企画振興課は商工・観光をあわせて行っていくこととなる。

厚生常任委員会

委員長 堀江政洋



【付託案件】 議案/第35号・37号・38号・39号 陳情/第1号・2号・4号

問 金田地区にも稲荷神社に伝わる祭はやしがあり、無形文化財に指定されている。道具等が傷んでくると各家々をまわり、寄付で太鼓などの修理をしている。長期的な計画を立て、町全体のクラブに順次助成をする考えはあるのか。
答 他の団体から要望があれば、補助事業を使い助成するように努めたい。

問 コスモス診療所の院外薬局はどうなっているのか。
答 9月を目標に準備している。

問 院外薬局のメリットは。
答 薬の在庫を抱え込まなくてもよくなり、職員数の削減ができる。

意見 6月からすでに支給されており、子ども手当については賛成だが、国外も対象となっており、これについては慎重に審議すべき。また、裕福な家庭にも一律同じ額は如何なものかと思う。他の自治体においては、給食費や保育料の滞納者をお願いをし、納めてもらっているところもある。福智町も滞納者をお願いをしてみてもいい。

陳情第2号

意見 人権侵害救済法は、現在成立していない状況であり、また内容を見る限り、国民の表現の自由が侵されるものであるか判断ができない。救済法が成立することにより、侵害を抑制することにもつながっていくと思われる。

陳情第4号

問 方城和太鼓クラブ助成金の用途は。
答 コミュニティ事業の助成金を受け、全額補助で和太鼓を購入する。方城和太鼓クラブが維持管理を行い、保育所等にも貸し付けを予定している。

問 方城和太鼓クラブ助成金の用途は。
答 コミュニティ事業の助成金を受け、全額補助で和太鼓を購入する。方城和太鼓クラブが維持管理を行い、保育所等にも貸し付けを予定している。

※田川地区清掃施設組合負担金についても話し合いました。詳細は裏表紙に掲載しています。

産業建設常任委員会 委員長 大島 勇夫



【付託案件】 議案／第36号・37号

答 現在は木が茂り、施設も古くなっている。こはつの拠点でもあるので、皆さんが使いやすいように見直す。

問 下排水路整備工事が予算計上されているが、この場所は。

答 上金田下水路と岩淵排水路。

問 住宅建設費の中に土地購入費とあるが、宝見団地の用地購入費。現在、話をしているが難航している。予算上では購入する計画だが、計画の見直しも考えている。

意見 現在、建っている場所に建て替えるという方法もあるのでは。慎重に検討していただきたい。

問 平原団地の建設状況は。

答 建物は3月末までに完成する。

問 急傾斜地崩壊対策工事の場所は。

答 稲荷地区(赤池)の継続工事。

問 今回の予算での工事は何メートルか。

答 基本的には1工区約10メートルだが、予算を少し多く計上しており、20メートル〜30メートル実施する予定。

問 豪雨災害に伴う測量設計委託料が計上されているが、この場所は。

答 岩屋川(弁城)。河川が広がり、流れが変わっているため、測量をするため予算計上している。

問 生力ニュータウン(赤池)の私道を、町道認定するという話を聞いたが。

答 地権者より、一部町に寄付する書類が提出されているが、移転登記などができるのか、現在調査中である。結果が出たら報告する。

問 歳入の福岡県保育所等整備事業補助金は、民間の保育所も補助対象となるのか。

答 対象となる。

付託された議案2件について慎重審議した結果、すべて可決すべきものと決定しました。

委員会での主な質疑・意見は、次のとおりです。

問 朝倉畜産鉄骨修繕工事の説明を。

答 朝倉地区(方城)にある、畜産の堆肥を加工する施設。平成21年の集中豪雨で施設が傷んだため、修繕する。

問 上野のウォーターフロントの整備内容は。



議員 公弘 属

質問 岩淵下水排水路改良工事ですが、この財源は何ですか。また、赤池の本町部分は何メートル残っていますか。

回答 【建設課長】 新エネルギー産業技術総合開発機構から6198万円の支給を受けています。現在、本町部分は250メートル残っています。

質問 この区間は、何年もそのままになっています。現在、いつまで話は進みましたか。

回答 【建設課長】 地権者から土地を譲渡していたら、もう少し話していますが、まだ途中の段階です。

質問 今回組んでいる補正の明細はどうなっていますか。

回答 【建設課長】 工事費が4500万円、測量費が581万円、用地費が519万円で予算計上しています。

質問 なぜ、今まで放置してきたのか、町長説明をお願いします。

回答 【町長】 詳しい内容は、私も熟知していませんが、概略説明をいたします。昭和60年に当時の明治鉱業が現地権者に譲渡しました。私が旧赤池町の町長に就任したとき、この問題について地域住民の方から要望を受け、解決に向けて地権者の方と協議しましたが、なかなか決着がつかせませんでした。しかし、今年の5月になって再度地権者の方と話をし、また地域からも申請が提出され、この問題の解決に向けて具体的な話めを行うことになりました。



現地視察

左記以外に、上金田中央線・向陽団地・北九州小竹線・瀬ヶ谷水路・宝見団地の現地視察を行いました。

平原団地(金田)



▲老朽化による建て替え工事として、準耐火構造木造平屋建24棟48戸を建設し、平成22年度末に完成する予定。

立岩住宅(方城)



▲老朽化による建て替え工事として、準耐火構造木造平屋建4棟8戸を建設し、平成22年度末に完成する予定。

東金田七田線・上金田下水路改良工事(金田)



▲道路は拡幅工事(交差点)を行う。水路は老朽化に伴う改修工事で、平成21年度からの継続事業であり、下流合流点まで行う。

上の原団地(赤池)



▲老朽化による建て替え工事として、高層耐火構造1棟60戸(6階)を建設し、平成23年秋に完成する予定。

質問 早く解決をお願いします。本町側に住んでいる方は困っています。今年度予算だけ計上し、実施できなければ何にもなりません。きちんと話をつけたい。

回答 【町長】 早急に決着をつけるために、全力で頑張りたいと思います。

質問 岩淵下水排水路の二番上流に隣接する五反田水路ですが、この水路の経緯および現時点でどうなっているのか、説明をお願いします。

回答 【建設課長】 平成21年7月の集中豪雨により、人見地区に五反田水路より水が溢れ、人見団地の住宅の床面まで水位が上がりました。その後、区と協議した中で、緊急対策として何らかの防災措置を講じてほしいとの要請を受け、時的な措置ではありますが、水路壁のかさ上げを行い、昨年と同程度の出水を対処できる工事を行いました。今回の災害で、樋管の不調等で住民に多大な迷惑をかけたことを踏まえ、岩淵水路の復旧とあわせ関係省庁に働きかけ、問題解決に向けて努力いたします。

質問 私が調べましたら、昭和50年に五反田水路の交渉に入り、53年に認定を受けました。工事の実施年月日は昭和58年でしたが、そのときに問題がありました。認定をもらいかさ上げをするときに、勾配を1000分の1としたため、水路がぐちゃぐちゃになり、大人が落ち込んで登れないものが出来上がりました。その後、多くの水害が発生しており、地域からも要望が上がっています。そこで、ポンプの設置をしたと思いますが、どこが設置したのですか。

回答 【建設課長】 事業団からお金が支給され町が施行しました。

質問 工事ブロックをやめていたのですが、また始めています。これでもし水害が発生したときは、誰が責任を取るのですか。

回答 【建設課長】 開発工事では住宅が約20棟浸かり、そこに流れ込まないように仮設的に工事を

しました。もし被害が出た場合は、家屋流入土の撤去など町の規則がありますので、その範囲の対応になると思います。

質問 色々と考慮した中で、五反田水路は全面的に改良しないと駄目だと思います。建設費には持つて行きましたか。

回答 【建設課長】 具体的な返事までは至っておりません。

質問 金田小学校前から平成筑豊鉄道までに至る通学路についてお尋ねします。道路が狭いということで、平成19年に地域から申請が出されています。それから3年経ちますが、現在どうなっていますか。

回答 【町長】 子どもたちの通学路でもありますが、危険性も認知しています。3年が経過しましたが、今年度は測量調査をし、県道から新町に向けての工事に着手したいと思っています。

質問 赤池の瀬ヶ谷水路についてお尋ねします。現在、裁判中だと思いますが、経緯はどうなっていますか。

回答 【町長】 平成21年4月に第一回目の裁判があり、現在までに9回あります。私も、顧問弁護士と協議し、問題解決にむけて取り組んでいます。基本的には町民の方と田満解決をしたいとの基本姿勢は持っています。

質問 弁護士に任せると言いますが、弁護士も困るのではないですか。町長の真意が全く分かりません。あなたが決めなければならないんです。結論的にいえば、あなたに対して敬意を持った家主であっても、最後は味方が敵になってしまいますよ。あなたが、全て采配を振り、設計まで入れ、鉱害復旧の請願まであげているではないですか。もう一回、1から出直して早急に行ってください。

回答 【町長】 田満に解決できる方向で、早急に進めたいと思います。

●掲載文字数に制限があるため、質問事項の多くを省略していますことをご了承願います。
●詳細については、議会事務局に保管していますのでお尋ねください。
※一般質問は受付順に掲載しています。



大島勇夫 議員

【質問】 請願が出ていた赤池地区の岩瀬下水道は、今後取り組むとの話を聞きましたが。

【町長】 地元住民の苦悩も分かりますし、夏場を控えて早急に解決しなければいけないというところ、解決に向けて事を進めています。

【質問】 今回の施政方針で、目的や用途のない遊休地は売却できる物件から順次売却を進めると言っていました。しかし、今まで小規模な売却は進めていないのですが、大きな統廃合等の問題については進めていません。住民の方々からは、支所で使用されている光熱水費などについて、色々な形で不満が出ています。町長はどのような取り組みを考えているのですか。

【町長】 方城支所は町立図書館や歴史資料館にしたいと思っておりますし、赤池支所については高齢者専用住宅を考えています。

【質問】 旧赤池町立病院の跡地に、リハビリに使用していた建物が残っています。周りは草が生い茂り、荒れた印象を受けます。福智町のイメージとして、建物がいつまでも放置されていることは、住民にとってもイメージアップにつながるのではないかと思います。やはり早く処分できるものは処分していただきたいと思っております。インターネットのホームページなどを利用してはどうかと思えますか。

【町長】 インターネット等で公募しながら売却の仕組みを考えていますので、ぜひ進めていくつもりです。

きたいと思えます。

【質問】 インターネットを有効活用すれば、もっと早く統廃合に向けての姿勢が見れると思っておりますので、ぜひご検討をお願いします。次に国土調査事業についてお尋ねします。以前から私は、旧赤池町の本町・貴船・昭和町など赤池駅から下の地域が、いつ国土調査に入るのが聞いてきたのですが、鉱害復旧が終わってからのことでした。しかし、鉱害復旧はすでに終わっていると思います。それなのに、まだ調査がされていません。なぜ、放置したままなのですか。

【町長】 早急に推進すべきとの指摘も受けていたのですが、我々の取り組む体制がきちんと固まっていなかった。今後は国土調査に人員を割いても、早急に推進できるよう手立てを講じていきたいと思えます。

【質問】 国土調査を早急に推進するとの答弁をいただいたので、期待をして待ちます。次に、子育て支援事業ですが、対象者は何名ですか。

【福祉課長】 児童手当は2668人が対象でしたが、子ども手当に移行し、対象者が約3200人となりました。

【質問】 建設土木事業についてお尋ねします。施政方針で、歩道整備に関して障害者や高齢者の方が安心して利用できるバリアフリー化等に努めたいと言っていました。非常にすばらしいことだと思います。しかし、雑草が歩道を占領し、歩きにくいというお年寄りの方や障害者の方がいます。バリアフリーにする気持ちはあるならば、雑草の除去工事を、年に3、4回は実施していただきたいと思えますか。

【町長】 住民の通行の支障となり、環境の問題もありますので、できるだけ進められるよう努力いたします。担当課と協議をしながら進めていきたいと思えます。

【町長】 最終結論が出たわけではありませんが、なるべく区の要望が実現でき、建て替えることが一番望ましい姿ですので、結論を早急に出していきたいと思えます。

【質問】 大型団地の発想などはないのですか。大きな団地を建て、人間をそこに集約すれば、人が集まり商店街も潤い、道路のアクセスもよくなると思います。若い人たちもたくさん入り、過疎などの問題も解消できるのではないかと思いますか。

【町長】 確かに私も、そのような構想を描いていますが、大型の住宅団地を建てるのが町民の望む方向なのか、話し合い等をしていきたいと思えます。

【質問】 早くに建て替えた団地にはエレベーターがついていません。新しい団地も古い団地の方も、同じように家賃を払っています。最適な団地になるよう、お願いしたいと思えますか。

【町長】 高齢者の方は、今後ますます増えてきます。エレベーターが設置可能なようには、今後おおいに進めていきたいと思えます。

【質問】 矢久保から亀の甲団地付近の人見・矢久保線は、とても道が狭くなっています。拡幅するとなると、河川側には広げられないと思いますが、個人の住宅がかかった場合はどうなりますか。

【建設課長】 橋の手前が約5メートルあり、測量はまだ入っていませんが、この幅員だと大丈夫で考えています。

【質問】 道路拡幅について、町長はどのように考えていますか。

【町長】 その道路が町民の方にとって重要であるか判断すれば、家屋がかかっても取り組みを進めなければなりません。

【質問】 雑草を除去することは、町の美化運動にもなりますので、力を入れていただきたいと思えます。次は、診療所についてお尋ねします。町長は今年の初めに、「コスモ診療所は継続すると言いましたが、現在でも医師の問題を抱えています。診療所改善協議会においても、何も報告がありませんが、どのようにしているのですか。

【町長】 診療所の運営の改善に向けた協議会には、配慮が足りなかったというところ、お詫びを申し上げたいと思えます。現在、方城診療所については医師2名体制で診療していますが、「コスモ診療所については医師1名体制となります。また、看護師や作業療法士などについても削減し、「コスモ診療所の機能を果たしていきたいと思えます。

【質問】 公営住宅の入居についてお尋ねします。住む場所がないというところ、住宅課に申し込みをしたところ、「この住宅は解体をするので、ごなたが来てお貸すことはできない」と断られた方がいました。しかしその後、違う方が引越してきたため、住宅課に理由を尋ねると、「町長が直々に、自分が責任を持つから貸すように」との指示があり、貸したとの事でした。これはどうしてですか。

【町長】 生活に困っており、生死を分ける状況でしたので、入居の決断をしました。

【質問】 町長のマイフレストで、公営住宅入居の改善として、第三者の口利き・介入を切排除するつもりでした。町長も第三者になるのではないですか。公平・公正は町長が一番使っている言葉です。町長がこのようなことを行っていると、マイフレストの意味がなくなり、以上で質問を終わります。

【質問】 地域から要望が出ているというところは重要なことなので、自分たちが住んでいる地域、またそこを利用されている方が、望んでいるから要望書をだしているんです。人見・矢久保線は本庁の裏の道路であり、職員も多く利用しています。また、本庁整備のために補償整備しましたが、その先の宝見へ入っていく道路はとても狭くなっており、離合する場所もありません。これは整備をしますか。

【建設課長】 今のところ計画はありません。

【質問】 利用している住民は危険な思いをして住んでいます。地元から要望があれば、調査し対処してください。

【町長】 要望はしっかりと受け止め、精査を決定したいと思います。

【質問】 災害についてお尋ねします。雨が降り、川が増えたときに、さらに上まで水がきてしまい、樋門を下げると水の逃げ場がなくなってしまう、例年、金田地区の人見団地付近や、神崎保育所付近がよく水に浸かっています。ポンプを設置すれば、排水できると思うのですが。

【建設課長】 水門をしめると水の逃げ場がなくなり、農地が先に浸かり、そのうち住宅まで影響してきます。少々ポンプでは、排水が間に合わないと思えます。

【質問】 財産区や区の土地を使い、水路や排水をつくっています。その土地の中で災害が起こった場合、配慮を下さいます。水路などを取り除いてくれとなったらどうですか。

【町長】 早急に手を打ち、災害を未然に防ぐよう、努力したいと思えます。



浦田光由 議員

【質問】 無番地の町の水路や、防火水槽の上に家が建つていった場合、免税措置はありますか。

【税務課長】 免税願いが出ている分については、免税となります。

【総務課長】 防火水槽は免税願いを出していないので、今後免税願いを出すような方向で取り組みを進めていきたいと思います。

【質問】 早急に調査し、支障をきたさないようして下さい。次に団地の建て替えですが、宝見から要望が出ていますが、土地の取得はどうなっていますか。

【住宅課長】 現在、地権者の方と話し合いをしています。状況は、

【質問】 その土地がだめになった場合の、行政の対応をお聞かせください。

【住宅課長】 団地の入居者の方と再度話し合い、今の場所建て替えるのか、または他の土地で売却できるかがあれば、そこで建て替えるという形になるかと思えます。

【質問】 これは懸案事項で、もう一年以上になります。地元はいつまでもその土地に固執していません。早急に行政側が順序を踏み、地元に来てくれれば協力できます。早めに地元へ行き、説明をして下さい。町長はどのように考えていますか。



皆川高司 議員

質問 平成22年度の施政方針で、農業は町の基幹産業であり、進行の度合いが町の将来を左右すると言っています。また、その通りだと思つたのですが、私は何度も農業について質問してきました。しかし、過去4年間を振り返りますと、力を入れていないように感じられるわけです。また施政方針で述べたことが、ほとんど実行できていないように思われるのですが。

回答 【町長】 農業が基幹産業であると言いつつも、実績として残っていないと、私も反省しています。しかし、新たに農政課を設置しますので、農業を福智町の中核産業として成長させたいと思つています。

質問 今までの有害鳥獣に対する対策をお尋ねします。

回答 【産業振興課長】 近年、有害鳥獣の被害は甚大となっており、特に方城地区では猿、上野地区ではイノシシの被害が出ています。また、金田の神崎地区にもイノシシが出発しています。イノシシについては、定期的な駆除と緊急駆除を猟友会に委嘱しています。猿については模範銃を地元へ貸し、駆除をお願いします。郡内に協議会がありますので、そこを協力しながら住民と駆除を実施したいと思つています。

質問 猿は害獣に指定されていますか。また、どのような被害が大きいですか。

回答 【産業振興課長】 猿は駆除の対象となっていないので、追い払うかたちとなっています。一番多い被害は、イノシシによる稲の被害で、水田に入り荒らされるなどがあります。

質問 有害鳥獣から被害を受けないために、電線を引いたり防護柵をしても、福智町からは助成もありません。基幹産業と位置づけている農業で、作物が取れず農家が不安を感じ、生産意欲が高まらない。何とか助成の対象にできませんか。

回答 【町長】 具体的に検討し、実現の方向で進めていきたいと思います。

質問 ジャンボタニシについてお尋ねします。これは1981年に輸入され養殖しましたが、野生化した貝が稲に害を与えたため、1984年に農水省が有害動物に指定しました。このジャンボタニシは、田植え後の一番大事な時期に苗を食へます。植えても植えても食へるんです。駆除するために福智町も補助金を出していますが、例年と比べると金額が少なくなっています。

回答 【産業振興課長】 合併当初からジャンボタニシの駆除費用として、薬代で100万円計上しています。昨年の実績では、赤池地区が17万9千円、金田地区が15万9千円、方城地区が43万9千円となっています。今年度は農協が購入農家に対して、半額の補助を行っています。

質問 農協の補助は、来年どうなるのかわかりません。今後、利用者も増えてくると思つていますので、先

ほどの有害鳥獣と同様に、全額補助の対象としていたしたいと思います。次に農業用施設で、鉱害復旧事業や土地改良事業などの改善整備されていない地域が数多く残っています。これでは、生産意欲が高まらず、低下する原因にもなると思つています。一方は整備されているので、大きな機械で耕せますが、もう一方では整備されていないため小さい機械で耕す。これでは生産意欲が向上しません。取り残されている地域についてどうにかお考えですか。

回答 【町長】 農業用施設等の老朽化と対応が遅れている地域があります。このうち、なごころを十分把握し整備を早急に進めていきたいと思います。

質問 国土調査についてお尋ねします。今までの進捗状況をお聞かせください。

回答 【財政課長】 金田地区の調査が済んでいないところは約18%、赤池地区は約55%、方城地区は完了しています。福智町全体でいつと約77%完了していることになります。

質問 国土調査が終わっていても終わっていないせ、同じ税金を払っており、不公平感を感じます。国土調査は、お金、時間がかかる事業です。町民の財産を守る自治体の責務として、1年でも早く終わらせるように、努力していただきたいと思つています。

回答 【町長】 町民の方に信頼される行政推進が、我々の目指す方向です。それが債務だと思つています。不公平感・不信感を持たれないような、行政推進を心がけていきたいと思います。



沼口富生 議員

質問 滞納問題について、どのような対応をしていますか。

回答 【町長】 各課で構成した収納対策会議で、徴収・滞納整理状況を報告し、改善にむけての取り組みを行っています。現状は、はつきりとした成果は上がっていませんが、収納対策係では預金通帳や生命保険などの差し押さえも行い、できる限りの努力をしています。また7月1日の人事異動で、徴収体制の強化を予定しています。

質問 税務課だけでなく、他課の応援体制はどのような感じでしょうか。やはり応援体制をいへることも考えなければいけないと思つています。滞納整理は大変厳しい仕事です。差し押さえや裁判も行うと思いますが、基本は家に訪問し、話をあかすことが一番です。福智町の職員が総かかっている、町長・課長・職員が話し合いながら、徴収対策を確立していただきたいと思います。

回答 【町長】 保育料や給食費などの滞納がある方、子ども手当についても、承諾書や同意書を取り、子ども手当から徴収するなどの報道がなされてきました。福智町では何か考えようと思っています。

質問 滞納の解消に向けて協議を行っていますか。

質問 新聞には、支給口座と給食費の引き落とし口座を同じにするように、保護者に協力を求めることもこの方策と考へられると載っていました。前鳩山総理大臣も天引きできる仕組みを検討すると表明していました。福智町としても、何らかの形で保護者に協力してもらい、滞納を整理する方法を考えていた方がいいと思つていますか。

回答 【町長】 滞納問題は、町民の皆さんの不公平感や、町政に対する不信感の元になりますので、解消に向けて様々な工夫を行い、その環として子ども手当の支給時に対する対応の仕方も、工夫を重ねて対処したいと思つています。

質問 公共施設統廃合の進捗状況をお尋ねします。

回答 【町長】 天郷青年の家の跡地や、旧赤池町立病院の跡地などは、順次解体が進んでおり、整地後は公売を進めていきたいと思います。今年度は、社会福祉会館(方城)、社会福祉センター(赤池)の解体を予定しています。また、分譲団地として造成された箇所については、多くの課題が残っていますが、当初の目的どおり売却ができるよう、工夫を重ねたいと思つています。

質問 町への進捗状況をお尋ねします。第一次福智町総合計画の実施計画ができました。これは、計画的かつ体系的な町への指針であります。しかし、全てを行つたとは、ただだけの財源がかかるのかわかりません。それをどのようにならしていくのか、一番難しいことだと思つています。基本構想が、自然共生地域・農業活性化地域・田園居住地域に分けて作成されてい

ますが、どのようになっているのかわかりません。

回答 【町長】 福智町総合計画は平成19年9月に策定されました。それに基づき平成20年8月に町づくり実施計画策定委員会を立ち上げ、平成21年9月に答申ができました。その答申を踏まえ、取り組みを進めていくのですが、答申の中で、日常的な業務で実施できるものは各課で進めていますが、大きな課題や柱については、正直なところ、これからとなります。大きな柱としての、観光・教育振興・商店街・農業振興の取り組みは、少しずつ土台作りはできていますが、具体的な推進策は7月1日の職員人事異動を機に推進します。

質問 今、言われたことを実施するとなると、財政面が心配になります。福智町は、地方交付税や合併特例債、過疎債などの財政運営をしているのではなごうか。

回答 【町長】 そのとおりです。合併特例債や過疎債は期間限定なので、将来は地方交付税が大きな財源となります。

質問 自主財源として、税金や町営住宅の家賃、水道料などの滞納整理を行い、公共施設の統廃合も早急に実施し、地域への財源に充て、新しく町への本格的に進めてほしいと思つています。多くの問題を抱えています。町長としての決意をお聞かせください。

回答 【町長】 滞納金の解消、自主財源を生み出す観光の促進、農業の振興、そして同時に財政の健全化に向けての取り組みが、このようなことが福智町の存続を左右するキーワードだと思つています。私を先頭に職員一丸となり、取り組みを進めていきたいと思います。



日比生洋一 議員

質問 平原団地建て替えの経緯をお尋ねします。

回答 【町長】 旧金田町では、現在建っているものに4階建てを建設する計画でした。しかし、地元から近くの空地を購入し、住宅を建ててほしいとの要望があり、平屋建てで、当初2年にわたる計画でしたが、1年で実施することになりました。

質問 方城の東区も建て替えましたが、そこは70戸あり、4年かけて実施しました。平原団地は48戸あり、1年で実施するには、かなりの支障をきたすと思います。外構工事や電気工事など、多くの業者が一度に集まり、かなりの人数になるのではないかとありますが。

回答 【住宅課長】 単年度で建設することになると、業者の数も多くなり、付随する設備関係の業者もかなりの数になるかと思えます。

質問 隣には平原幼稚園があり、大きい工場もあり、スーパーも2店あり、かなり交通アクセスが激しい地域です。周りの人たちに多大な迷惑がかかるのではないかとありますが、このようなことを考えて、当初の計画通り2年で実施するの考えはありますか。

回答 【町長】 必要性があれば検討はしたいと思いますが、当初の予定とおり進めていきます。

質問 町長はマニフェストで、公共工事について一般競争入札を継続し、さらに進化、競争枠の拡大と述べています。この競争枠の拡大とは何ですか。

回答 【町長】 2500万円未満は指名競争入札、2500万円以上は一般競争入札でしたが、将来的には2500万円の上限を下げる予定です。

質問 今年度は、入札物件がかなり出ています。ヒアリング等もしっかり行っていただきたいと思いますが。

回答 【町長】 発注に向けての作業は、担当課と十分合議をしながら、公正・公平な視点で、公共工事の発注を今後も心がけていきたいと思えます。

質問 福智町は、準都市計画区域に指定されましたが、この説明を。

回答 【企画課長】 平成20年3月31日に、福智町全域が準都市計画区域に指定されました。簡単に説明しますと、大規模な開発や無秩序な大型施設等の立地を抑制することができます。道路と敷地についても制限があり、将来住宅密集地や狭い道路を改善するために、防災や安全、景観等に配慮して、緊急自動車等の通行に支障をきたさないよう、将来の道路の敷地を確保する意味で行われます。

質問 町道認定についてお尋ねします。町内には未認定の場所がまだ多くありますが、認定される条件をお聞かせください。

回答 【建設課長】 道路の幅員や水路、舗装、歩道、その他の道路としての条件が整っており、個人が所有している場合は町に寄付採納をしていただくこととなります。当然、道路が荒れている場合は、補修をしてもいい、町に譲渡可能な状態で移管できるということになります。



渡邊文敏 議員

質問 平原団地建て替えについて、今後の予定をお尋ねします。

回答 【町長】 県に土地開発許可を申請しており、許可がおり次第、用地の造成工事に着手し、その後本体工事を実施し、平成23年3月末までには完成する予定です。

質問 平成21年に、集中豪雨で甚大な被害が発生しましたが、復旧状況はどのような状況ですか。

回答 【建設課長】 復旧は着々と進んでおり、現在岩屋川の改修を進めています。農業施設は、今年11月頃までには復旧が終わる予定です。

質問 道路の冠水や床上浸水、床下浸水の被害については、毎年、同じ箇所が冠水していますが、どのような対応をしていますか。

回答 【町長】 最大の問題は排水能力が不足していることから、このような状況がもたらされてきているので、浸水箇所等を具体的に把握し、排水能力の改善に向けて、取り組んでいきたいと思えます。

質問 福智町には、いろいろな文化財がありますか。

回答 【教育課長】 町指定の文化財は15件のあります。

質問 旧金田地区には、祭りの伝統文化を継承している所が、何箇所もあり、山笠の競演会という形

条件がつきます。

質問 町道認定をしたところの舗装をやりかえることに、過疎債は使えますか。

回答 【財政課長】 町道であれば、いくつかの条件はありますが活用できます。

質問 赤池地区には、大きな団地や住宅街があり、未認定の箇所があります。福智町の過疎債は約7500万円ですが、上田川では約20億円の過疎債を受けている自治体もあります。町長、交渉はしていますか。

回答 【町長】 福智町は合併特別債があるので、過疎債を大きな工事にあてることは、他の自治体に比べ難しいかもしれませんが、最大限の努力はしたいと思えます。

質問 神崎保育所についてお尋ねします。今までのどのような対応をされましたか。

回答 【町長】 かなり老朽化が進んでおり、危険箇所が生じた場合は、その都度修理を行い、対処しています。

質問 耐震の調査は実施しましたが。

回答 【福祉課長】 耐震の調査について、予算計上していません。

質問 小学校や中学校と同じように、保育所の中には園児がたくさんいます。町長は建て替えも検討すると言いますが、検討では駄目なのです。行ってください。町長、お考えを。

回答 【町長】 状況を注視しながら、今後建て替えの必要性があれば、早急に実施したいと思えます。

でもイベントを行っています。町長は施設方針で、観光の町づくりを進めると言われていたのですが、このように観光を観光面に活用できませんか。金田・赤池・方城に山笠の展示場などを建設し、観光の目玉にすることも大いに考えられると思えます。

回答 【町長】 町内にある観光資源を、効果的に活用したいと思っていますので、山笠や伝統的な行事など、有効活用を図る意味で、手立てを講じていきたいと思っています。

質問 消防格納庫についてお尋ねします。今までは一般質問で数回お尋ねしましたが、第3分団(上金田)の格納庫は、町民の生命と財産を守るための活動が迅速にできないというので、移転する必要があると、監査委員から指摘を受けています。迅速な消防活動ができるよう、環境を整えることが必要ではないかと思えます。

回答 【町長】 平原地区に隣接している二重ヶ池の横に敷地がありますので、そこを活用し格納庫を設置することで、地元との協議が済んでいます。ただちに格納庫の新設に向けて進めたいと思えます。

質問 地産地消についてお尋ねします。給食センターの食材は、地元農家から納入できていますか。

回答 【学校教育課長】 現在、地元農家からトマト、マタを入手していますが、栽培の時期でないと収穫は使用していません。また野菜や果物は、契約している業者の方から定期的に仕入れ、その他の野菜は農協から入荷している状況です。

質問 地産地消についてお尋ねします。給食センターを果たすのではないかとお尋ねしました。今、農協を經由して入荷していると言われましたが、農家の方から直接仕入れたほうが、購入金額が安く、改革のきっかけになるのではないかとお尋ねします。工夫をするといった考えはありますか。

質問 給食は生徒の豊かな心と、たくましい体を育成する、重大な役目を果たすと思えます。地元の新鮮で安全な野菜を調達する中から、食材の大事さを子どもたちに教えていけることも、考えていただきたいと思えます。その中で、農政課を新設しましたが、どのような方向で進めたいとお尋ねします。

回答 【町長】 農業が基幹産業であるという位置づけを、名実ともに行政の中でやっています。地産地消の環境づくりや町内で生産できる野菜等が福智町の中で安定して供給し、消費していただけるような取り組みを進めたいと思っています。

質問 地元から出る要望書についてお尋ねします。町長は、公共事業については各地区からの要望書に基づいて各課で精査をし、町長の判断で決めていくと言いましたが、要望書がないところはどういうような取り扱いはしていますか。

回答 【町長】 緊急性や危険性、あるいは実施するにたいり地域住民の便益に供することができるかどうか、総合的に判断し、私が結論を出します。

質問 要望書がないのに実施している箇所については、町がきちんと地元行政区などに進言をし、要望書を出していただくと指導していただく方法は取れると思えます。同じ方法で、皆が平等となるように進めたいと思えます。町長、お考えを。

回答 【町長】 指導のとおりに進めたいと思えます。

質問 給食は生徒の豊かな心と、たくましい体を育成する、重大な役目を果たすと思えます。地元の新鮮で安全な野菜を調達する中から、食材の大事さを子どもたちに教えていけることも、考えていただきたいと思えます。その中で、農政課を新設しましたが、どのような方向で進めたいとお尋ねします。

回答 【町長】 農業が基幹産業であるという位置づけを、名実ともに行政の中でやっています。地産地消の環境づくりや町内で生産できる野菜等が福智町の中で安定して供給し、消費していただけるような取り組みを進めたいと思っています。



杉本数男 議員

【質問】 農業についてお尋ねします。生産を上げることに一番大事なことは、同時に販売ルートを確認すること、非常に大事となってきます。観光の町づくりと約4年。観光の町を本気になってやるならば、ブランド化を入れるべきではないでしょうか。地酒や地ビール、ワイン、洋菓子、このようなものを地元で農産物を利用しながら作り上げていくことが、観光の町づくりの大きな足場にはなっていないかと思えます。

【町長】 観光の町をつくるというためには、福智町に行けば何かを得られる、食べられる、飲む、そついったものを町外に向けて発信し、そのことに関心を寄せていただき、訪れる人が増えていく、それが私どもの目指す大きな取り組みの核です。上野のふれあい市では、赤池梨を活用した梨ワインを昨年から販売し、好評を得ています。行政と農協、あるいは普及改良センター、生産者や消費者、そのような方々と、福智町として町外に誇れるブランド品の開発を積極的に進め、早期の実現を図りたいと思います。

【質問】 開発に補助金は出ますか。

【町長】 民間主導型で、開発や取り組みをしていくことになれば、助成の対象にしたいと思

います。

【質問】 先日子で放牧されていましたが、高齢化が進み耕作ができなくなった方から畑を借りて、貸し農園経営を始めた会社が年間1億4千万円の売り上げとなり、また65歳以上が49%という高齢化が進んでいる徳島県の山間の地域では、木の枝や葉っぱ・花などを高級料理に添える「つまもの」として、葉っぱはビジネスで年間2億6千万円を売り上げているそうです。福智町にあっても、色々な力を結集し、力添えをしながら農業が栄えるよう、努力をしていただきたいと思いますか。

【町長】 町の体感をついとはかないと、素晴らしい施策を行っても、実を結びたいとは思っています。やはり、町を挙げての環境づくりを今後大事にしていきたいと思います。そついった取り組みを積極的に進めていきたいと思います。

【質問】 次は図書館についてお尋ねします。既存の施設を利用するということで、方城支所を考えていると、町長は言われました。私も、あの建物を生かした活用方法色々と考えてきましたが、歴史資料館としての利用が適しているのではないかと思ひ、個人的にも進めてきました。町長からは図書館でという話がありましたが、希望としては、歴史資料館として名前をつけていただきたいと思います。そこには、図書館や美術館はもちろんです。炭鉱の歴史や上野焼の歴史、また童謡の歴史などを展示し、お土産コーナーや民芸品コーナー、レストランなどを整備し、観光の目玉の一つとして生かせるつもり方をしたいと思います。これから子



高津鶴己 議員

【質問】 町長は22年度の施政方針演説で、小中一貫校の可否について検討したいと言われていましたが、教育長はどのようにお考えですか。

【教育長】 正式に立ち上げるならば、有識者による検討会議や住民・保護者への説明会などの道のりが考えられ、かなりの年数は必要になると思います。小中貫校の狙いは、学力向上や生徒指導上の課題を、小中が連携して取り組むことができ、不登校問題などの解決にもついにの実践例もあります。現在は、準備段階までついであります。資料などを収集している段階です。

【質問】 小中学校が、同じ敷地内に隣接してついでいいが、かなり離れてついでいいか、金田へ実施する場合は、尋ねます。

【町長】 前提は、小中一貫校をやりたいと、保護者の方や住民の方などに話をし、賛同が圧倒的に少なければ、当然民意がそこにならなついでいいか、難しいと思います。もし賛同が得られるならば、金田小中学校一ヶ所で、連携した建物をつくついでいいかと思ひます。ただ、合意を得ることが最初のスタートなので、まだまだ白紙の状態です。

【質問】 学校を新設するには、何十億もの金額がかかると思ひます。町の財政をみたくきに、本当にできるのか、国や県の交付金・補助金までを構想して考えているのか、町長お尋ねします。

【町長】 旧赤池町では当初、市場小学校と赤池中学校を共同の建物にする構想があり、別々に建設するよりは、共有部分ができるため、約2割の節約ができると思ひました。財政の節約面を考えたときには、有効な選択肢の一つではないかと思ひます。また、補助金の申請や合併特例債、過疎債など充当できれば、充てたいと思ひます。

【質問】 方城支所に町立図書館を考えているようですが、どのような図書館形態にするのですか。

【町長】 少なくとも、蔵書数がある程度抱える図書館などお互いに連携を取り、町民の方が希望される図書や資料などがいち早く手に入るよう、そういったシステムを兼ね備えた図書館にしたいと思ひます。また、読み聞かせなどの町民サークルの活動の場としても使えたいと思ひます。

【質問】 郷土史の資料なども、保管・展示していただきたいと思います。図書館、資料館以外に、いろいろな意見を持った方がおられます。老人会・PTA連合会なり、各界各層の意見を集約して早急に青写真を示していただきたいと思いますか。

【町長】 地域の皆さんの声はある程度届いていますが、それを集約して実際にどうするかはまだ決まっていますので、地域の声をアンケートや地域集会以集約し、実現を図りたいと思ひます。

もたちが成長していったとき、本当に福智町で育つてよかった、また子どもたちが喜び、町の文化として他市町村からもみとめていただけるような、なお良い形の町づくりになるのではないかと思ひます。

【町長】 方城支所に図書館と歴史資料館を、改造しながらついでいきたいと思います。ただ、問題は用途変更となりますので、庁舎を建てた際の補助金等の整理を行いながら、早く解決し、実施できるよう取り組みを進めていきたいと思います。

【質問】 大変厳しいかと思ひますが、ぜひ福智町の文化遺産として残していただきたいと思います。家にある鏡や兜を寄贈したいという方もおられるかも知りません。福智町の遺産を持っている方もあります。ぜひ、その辺もご理解いただきたいと思います。

【町長】 次は、教育問題についてお尋ねします。現在、学校教育・家庭教育・社会教育が崩れてきているのではないかと思ひます。本日は家庭教育が大事なのではないかと、中には学校に任せているという考えの方もおられます。やはり、根底から考え直し、本気になって取り組むべき時期を迎えているのではないかと思ひます。教育長はどのようにお考えですか。

【教育長】 子どもを健全に育成するためには、家庭や地域の協力が必要な状況です。社会総がかりとなって育てる意識を、住民全ての方に持たせていただきたいと思います。私も、責任は果たしたいと思ひますが、お力を借りながら、健全育成に向けてがんばりたいと思ひます。

【質問】 有害鳥獣駆除についてお尋ねします。方城の長浦地区では、野菜などが作れないと悲鳴をあげています。イノシシや猿などが、全部を荒らしてしまつて実態があります。対策として、電気柵や模擬銃、また猟友会を駆除してしまつて聞きましたが、それ以外の方法はないのでしょうか。

【産業振興課長】 イノシシは、電気柵や捕獲などで駆除・防止はできますが、猿は模擬銃などで脅かしても効果がありません。福智山系では猿や鹿が増え、食べ物が無くなったために里へ降りてきている現状です。駆除には非常に苦慮しています。

【質問】 昨年、武雄市へ研修に行った際、イノシシ肉を販売していましたが、何か発想の転換をして、畜産が我々の生活の役に立つ方向に持っていけないかと考えるわけですが。

【町長】 現在保留となっています。

【質問】 夢を語るには必要不可欠です。ぜひ町民に夢を持たせ、持続させる方針について、町長は責任を持つて業務を遂行してついでいきたいと思います。

【産業振興課長】 県の指示により、要綱をつくり対策本部を設置していますが、直接は県の家畜保健衛生所の職員が動きますので、その手伝いとなります。



木村幸治 議員

質問 施政方針で言われた、農業関係についてお尋ねします。畑作物の生産と言いましたが、どのような作物を考えていますか。

【町長】 低農薬や有機農法を手法として取り入れていき、その中で有機堆肥生産センターをつくり、特に畑作物にその肥料を使いながら、野菜を中心に福智町のブランド品として、育成できる取り組みを進めていきたいと思えます。具体的な作物は、関係者の方々と協議をしながら結論を出したいと思えます。

質問 旧赤池町のように同様の発想で、堆肥センターを上野地区と市場地区に2箇所設置しました。現在も稼働している箇所は市場地区で、規模が縮小している状況です。私も、堆肥を利用する機会があるので、申し込みをしてもなかなか手に入らず、原料となる牛ふん自体も入りにくい状態です。また袋詰めにして小売りをしているので、そこから回ってしまい、我々農家が必要とする堆肥は手に入りません。そのため、農協から手に入れている状態です。町長が言われている有機肥料を使ったブランド化は、非常に魅力ある商品ができる可能性はあると思えます。しかし、生産面は良くても販売面は大変です。ふれあい市などの施設で販売しても、たくさんは売れません。前原市では大型施設で販売しても、出荷している農家の方が多く、収入状況は低いという話を聞きました。ブランド化という形で

価格競争に惑わされない、販売の仕組みを考える必要があると思つていますが、町長のお考えをお願いします。

【町長】 野菜等は、菓子メーカーの需要が増えているので、菓子メーカー等にも供給できるように、販路の開拓を考えていきたいと思えます。

質問 道の駅についてお尋ねします。町長は公約の中心で言っていますが、どのようになっていますか。

【町長】 従来の道の駅ではなく、町民や近辺の方に来ていただける交流の場として、違った方向で設置できればと思つています。また、近隣町村にも稼働している所や、今後開業する所もありますので、需要や消費者などの動向を見極めた上で、取り組みたいと思えます。

質問 福智町には、上野のふれあい市や方城のふじ湯の前にも、施設がすでにあります。町長がそのような構想を持っているならば、既存の施設とよく話し合いを持っていただきたいと思えます。

【町長】 直接私のほうに相談があったり、意見をいただいたということはありますが、そのような状況になれば、手を挙げたいという方もおられると聞かれています。

質問 給食センターの食材ですが、年間にこれだけの食材がいるとの表を作り、それに対応できる農家の方はいませんか、と情報を出したら、やるうかという農家も出てくるのではないかと考えます。ぜひ進めていただきたいと思えます。

【町長】 計画性を持たせて、町内の農家に対してできるかどうか、担当課に指示し、進めたいと思えます。

質問 空き施設の対策はどのようにしていますか。

【町長】 ほとんど利用しないところなどは、解体し更地にして、売却の方向で進めています。方城支所については、町立図書館や歴史資料館、または住民が憩える場所、そういった形で活用を図っていき、赤池支所は高齢者に対応した施設活用、方城保健センターは福智町商工会の移設の施設として、活用が図られればと思つています。

質問 次に滞納金についてですが、現在の状況を説明をお願いします。

【税務課長】 現年度が約3億4400万円、滞納繰越分が約2億6500万円となっています。

質問 合併した4年の間で、不能欠損は行いましたが、

【税務課長】 町民税や固定資産税などを行いました。

質問 収納についての今後の対策はどのように考えていますか。

【町長】 差し押さえや公売など様々な取り組みをしていますが、もっと工夫を凝らして、滞納金の解消に向けて取り組みを進めたいと思えます。

質問 瀬ヶ谷水路の訴訟の件ですが、旧赤池町の案件であり5年以上も経過しています。町長の責任において、早急に解決をお願いします。以上一般質問を終わります。



堀江政洋 議員

質問 第二保育所について、約3年間一般質問をしてきましたが、現在の状況ですが。

【町長】 第二保育所は民営化というところで、地元や保護者の方などと話し合いの場を設けましたが、現在は休止状況となっています。また再開し、早い時期に民営化が達成できるという、協議を進めていきたいと思えます。

質問 現在、老朽化が進み、浄化槽も検査が通らないような状況です。また、廊下も湿気を持ちず、子どもが滑るような状況で、多目的ホールもカビ臭い状態が続いています。その場所でも、子どもたちは悪戯をするのですが、臭いなどがあつたり、子どもたちは困っています。町長は建て替えて考えているのですか。

【町長】 大変老朽化し、維持補修が困難な状況になっていることは、私も十分把握しています。建て替えを視野に入れながら、なおかつ同時に譲渡できるところ、民営化に向けて進めていきたいと思えます。

質問 本日に急いでください。浄化槽も話まった状態で、臭いも大変な状況となっています。先ほど町長は民営化すると言っていました。受け取る方

はどのような話なのでしょうか。

【町長】 直接私のほうに相談があったり、意見をいただいたということはありますが、そのような状況になれば、手を挙げたいという方もおられると聞かれています。

質問 やはり地元の方や保護者の方など、みんな十分に協議をしていただきたいと思えます。

【町長】 現在は施設方針で、3年生までを6年生に広げたいと言っていますが、今現在で施設や部屋はいいけどと聞かれています。6年生までを対象を広げるとなると、教室などどのよう確保するのですか。

【町長】 フコウラの中には、6年生まで対応しているところもありますが、これを全体に広げるとなると、指導者の関係や収容施設の関係、また財源の問題なども含めて総合的な対応が必要になるかと思えます。しかし、できるだけ増設をしても何か対応して進めていきたいと思えます。

質問 共稼ぎをされている方などは、とても喜ばれると思えます。上野小学校で学童クラブに使うという部屋は、地域の方も使われるというところへ、移動しな

なっていく方が、不便さがあつたと思えました。別棟で建

ておく予定はありますか。

【町長】 昨年度から上野小学校の学童クラブは開設しましたが、その当時から学校の行事や地域活動の場として使っているところを、今使わせてもらっています。平成23年度の実現に向けて、現在、県などに申請をしようとしています。

質問 湧淵団地(方城)についてお尋ねします。老朽化が進んでいますが、水のタンクの点検や掃除などはしていますか。

【住宅課長】 湧淵団地に限らず、高架水槽のある団地については、年一回清掃を行い、水質検査も実施しています。今年度については、5月に全ての団地の清掃および水質検査を行いました。

質問 ストック計画が平成19年に見直されましたが、今回のストック計画に湧淵団地の建て替えは入っていますか。

【町長】 第二のストック総合活用計画については、平成25年度から平成34年度の10年間で考えておりますので、平成24年度には見直す方向で作業を進めたいと思えます。

質問 こころは5階建てエレベーターもなく、高齢な方は階段の上り下りも大変な状況です。町長、どのよう

に改善を考えていますか。

【町長】 町内には老朽化し、急がなければならぬ町営住宅がたくさんあります。そのようなところのバリアスも取りながら、平成24年度に見直しをするわけですが、危険度や必要度を十分勘案しながら、実現させるべく努力していきたいと思えます。



田川地区清掃施設組合への 負担金凍結解除へ

平成22年第1回定例会で、「田川地区清掃施設組合事務局体制及び協定書の見直しに関する決議」が可決され、また負担金について執行部より、田川地区清掃施設組合負担金の一部を凍結したい、との申し出がありました。

今回の第2回定例会では、凍結していた予算の解除について、慎重に審議しましたので、ここで報告をいたします。



田川市位登にある田川地区清掃施設組合。田川市・川崎町・糸田町・福智町で構成され、「ミ・シ尿などに関することが、共同で処理されている。

執行部説明

田川地区清掃施設組合への負担金を7月分以降凍結するとしていましたが、凍結したままでは、今後の業務に支障をきたし、町民の生活安全・安心を守ることへの支障となってしまう。

2月に「田川地区清掃施設組合事務局体制及び協定書の見直しに関する決議」が出され、4市町で協議を重ねた結果、事務局体制は現行のまま行い、協定書にある項目を見直す場合においては、事前に運営協議会並びに各市町議会とも相談をし、その合意をもつて見直すことになりました。このようなことを踏まえ、負担金凍結の解除をお願いするものです。

結果

事務局体制は現行のまま行うとのことであり、また負担金が凍結されることにより、町民の方に色々と迷惑がかかることが多分にあるとの報告を受けたため、厚生常任委員会において、予算の凍結解除を了承しました。また、本会議において厚生常任委員会で協議した結果を報告し、本会議においても予算の凍結解除を了承しました。

傍聴に 来ませんか?



議会開会中は、どなたでも傍聴できます。
お気軽にお越しください。

- ・場所／本庁(金田)4階
- ・問い合わせ／議会事務局(TEL.0947-22-7772)



編集後記



議会とは、その町を「より豊かで住みやすく」することが大きな役目です。本来ならば町民の皆さんが一堂に集まり、町政についての方針などを話し合い、決めていくことが一番いいわけですが、現実には大変難しい。そこで町民の代表として議員を選び、町民の皆さんに代わって、町政に関する事柄を話し合い、決めていく場が町議会です。このことを福智町に置き換え「より豊かで住みやすく」するために、どうすればいいのか。たくさん抱えている問題ですが、議会の中でもよく出てきますので、皆さんもわかっていると思いますが、◎福智町の財政基盤の確立です。そのためには、簡単に言うところを省き(公共施設の統廃合・職員の適性配置など)収入を増やす(農業・商業・工業などの地場産業の活性化と雇用の場の確保・税金などの滞り整理など)◎また、福智町のそれぞれの地域の活性化特徴のある町づくりなど)を実現していく事だと思えます。そのためには町民の皆さんと執行部・議会が一丸となり、頑張っていくしかないと思っています。

話は変わりますが「議会だより」についてです。発行回数も今回で12回目となりました。広報特別委員会の委員長としての任期も、残すところ約8ヶ月となりました。現在まで良かったところ、悪かったところ、いろいろなご意見はあるかと思いますが、残りの期間もよろしくおつきあいをお願いします。

(沼口 富生)